

あだより 10月号

<大正10年のころの小学生>



平成19年 10月1日

京都市立稲荷小学校 校長 吉田茂雄

.641-0057 Fax.641-7660 <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/inari-s/>

秋本番, 10月(神無月・October)を迎えました。学校は, 9日より後期になり, 観劇会, 休日運動会, 秋の校外学習等, 楽しい行事が続きます。

後期より下校時刻が変わります

最近, めっきり涼しくなり, 日の暮れるのも早くなりました。学校では5日(金)までを前期とし, 3連休後の9日(火)からを後期としています。それに伴って, 下校時刻も下のように変わります。

下校時刻	午後4:00
部活動終了時刻	午後5:00
完全下校時刻	午後5:15

なお, 安全上, 一人で帰ることなく複数で帰るように指導しています。昨年は, 部活動の終了時刻に保護者の方々が校門前まで迎えに来てくださり, ありがたかったです。今年度も, ご都合の付く範囲でよろしくお願いします。

「創立記念式」で3年生が学校の昔を発表します



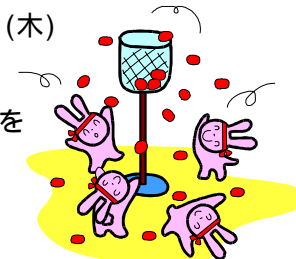
10月9日(火)は後期の始業式ですが, 稲荷小学校の創立91年目の「創立記念式」もおこないます。

稲荷小学校は, 1916(大正5年)10月16日に「深草第二尋常じんじょう小学校」という名前でスタートし, 昨年度は90周年を迎え, 地域の方と共に祝うことができました。

先日, 突然「昔のプールのことについて教えてください!」と3年生が職員室に飛び込んできました。記念式の後, 発表してくれる「いなりタイム」の取材のよう。調べると, 「プールが出来る前」という題の貴重な写真がでてきました。多分, 屋上から南西付近の様子を撮った写真だと思いますが, 塀があったり, 砂場の位置がちがったり, ブランコがあったり, 今とはかなりちがいますね。後は発表にお任せするとしますが, 保護者のみなさんも是非ご参加ください。(1時間目)

10月20日は「休日運動会」です

今, 学校は, 秋の運動会に向けての練習や係の活動が始まり, 活気づいてきました。今年度の運動会は10月20日(土)で, 雨天の場合は25日(木)になります。また, 22日(月)が代休日となりますので, ご予定よろしくをお願いします。なお, 今年度より代休日の校庭開放を行いませんので, よろしくをお願いします。



子ども達は, 各学年とも 徒競走 障害物競走 団体競技 団体演技 児童会種目に出場し, 秋の一日, 運動を思いっきり楽しみます。

また, 4年生以上の児童は, 応援・ダンス・放送・準備・決勝・得点・実行委員会の7つの係に分かれ, 運動会を自分たちの手で盛り上げます。当日は, ご家族そとの応援をお願いします。

スポーツの秋, 文化の秋, 読書の秋!

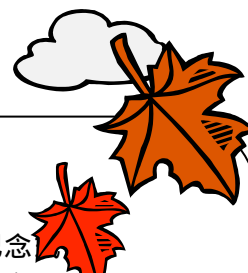
スポーツの秋

- 7日(日) 区民体育大会
- 8日(祝) 6年生陸上記録会
(西京極陸上競技場)
- 20日(土) 休日運動会
- 28日(日) 全市バレーボール交流会
(バレーボール部3チーム
小栗栖小学校へ)



文化の秋

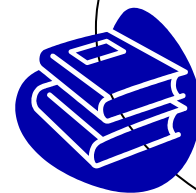
- 9日(火) 創立記念
3年生のいなりタイム
- 10日(水) 観劇会
「赤いろうそくと人魚」他
- *なお, この行事はPTA
家庭教育学級も兼ねています。



読書の秋

保護者ボランティアのおかげで, 読書コーナーが整備され, 本の貸出が9月よりコンピュータ処理されています。

稲荷小学校の書籍は, なんと6000冊以上ありました!



ご協力, ありがとうございます!



子どもの目 子どもの心

6年生「男女平等」について考える

学校では、「同和教育」「男女平等教育」「総合育成支援教育」「外国人教育」の4本柱で人権教育を教えています。すべての人々が互いの人権を尊重し、平等に生きていける社会をつくっていくことが、私たちみんなの願いです。今回は、その中でも「男女平等教育」について6年生が学習しましたので、その感想を紹介しながら、私たち大人も、共にこのテーマについて考えていきたいと思えます。

今日の道徳で、「男女の協力」というのをやりました。ぼくの今までの感覚では、男が仕事をして、女が家事をするという感覚でしたが！この話し合いをして、その感覚が変わりました。その感覚というか、考え方は「平等」です。平等で、男女両方ともが協力して、いいところが違うから、それぞれの長所を生かして、助け合って生きて行ったらいい。料理も両方が作れて、いつでもお互いが大変なときがないようにできたらいいと思います。こういうような感覚へ、だんだんと変わってきました。

今日の「男女の協力」で、私は「一人一人」っていうことが一番分かりました。「男！」「女！」じゃなくって、「その人その人」のいいところを、もっともっと大切に、一人一人の活躍の場とかを、大切にしなければいけないなあ、と思いました。それに、トイレとかお風呂とか電車とか...そんなことも、「男」と「女」っていうのに関わりをもっているなあって感じでした。自分達の身の回りのことを考えることができました。こういうことを聞いていると、(あ、本当や~!)とか思うことがいっぱいありました。考えたこともなかったことを考えられて、何かが広がった感じがとてもします。

(前略)...男女平等のことや男と女の違いについて話し合いました。私は、「平等」というものは、男も女も「すること」を同じにするということではなくて、みんな同じ目標を果たせるように、その人に合わせた方法でやることだと思います。だれにだって「個人差」はあるし、自分だけできたらいいじゃなくて、みんなができるように工夫しないといけないと思います。だからといって、みんなに甘えて努力しないのはダメだけど、最後は自分の努力が必要だから、その状態までもって行ってあげるのは、クラスの友達として大切なことだと思います。でも、私達は、自分のことで精一杯で、その工夫をいつも先生にやってもらっています。だから、もっと自分達だけでクラスを作っていかなければいけないし、やるべきことはみんなやらないといけないので、そこらへんをもう少しきちっとしたほうがいいと思います。そのために、男、女、このクラスのいろいろな人の「特性」を生かして、みんなでがんばっていきたいです。今までの小さな行事とかでは、一部の人だけでがんばっていたけど、やっぱり女子だけではかたよってしまうことが結構あったし、男子の意見も取り入れてがんばります！...(後略)